

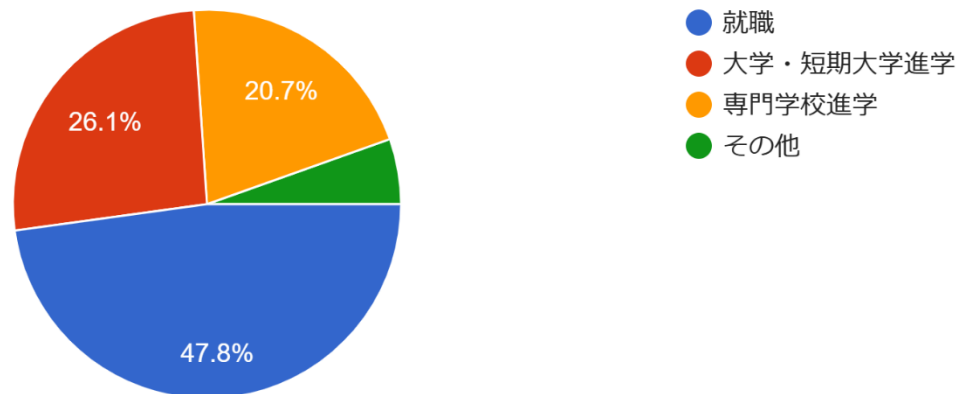
進路実現への道のり

～3年生の進路概況のまとめ～

3年生（2025年3月卒業生徒）の進路概況

卒業後の進路を教えてください

92件の回答

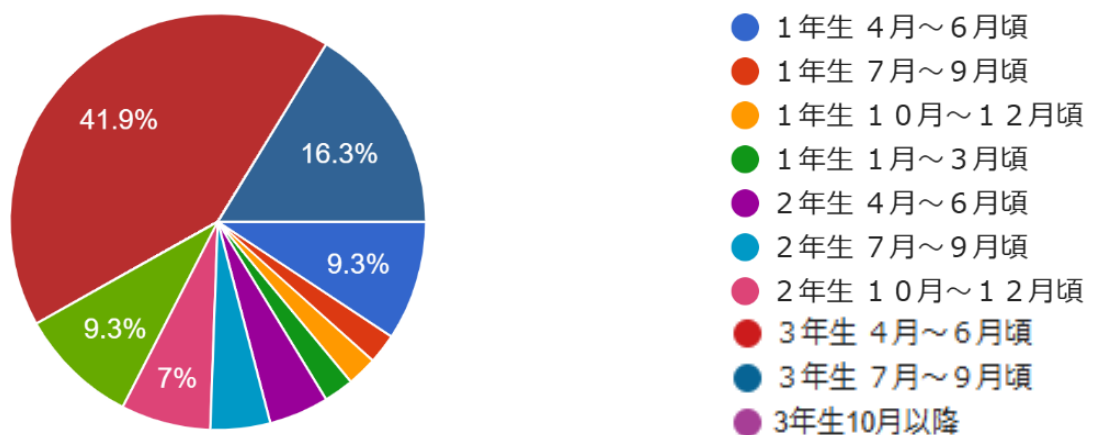


今年度はグラフからもわかるように、就職（53%）と進学（47%）の生徒がおおよそ半数ずつになっています。

進学

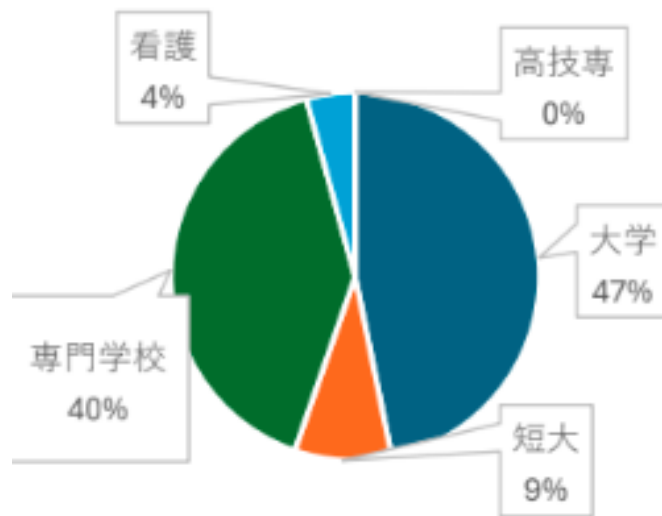
現在の進路を最終的に決めた時期を教えてください。

43件の回答



進学先の最終決定時期は3年生の「4月～6月」が最も多くなっています。日本学生支援機構の予約奨学金の手続きの時期と重なります。

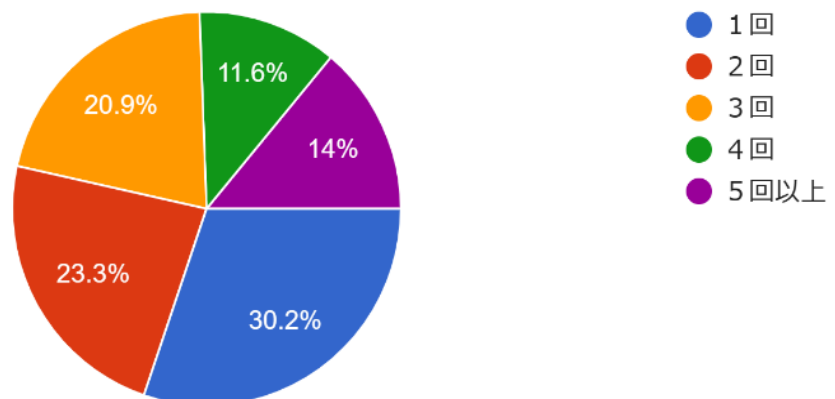
進学の内訳



進学者の約半数が「大学」、残り半数が「短大・専門学校」となっています。進学先は自宅から通える、近郊の学校が多くなっています。

学校見学、オープンキャンパスには何回行きましたか

43 件の回答



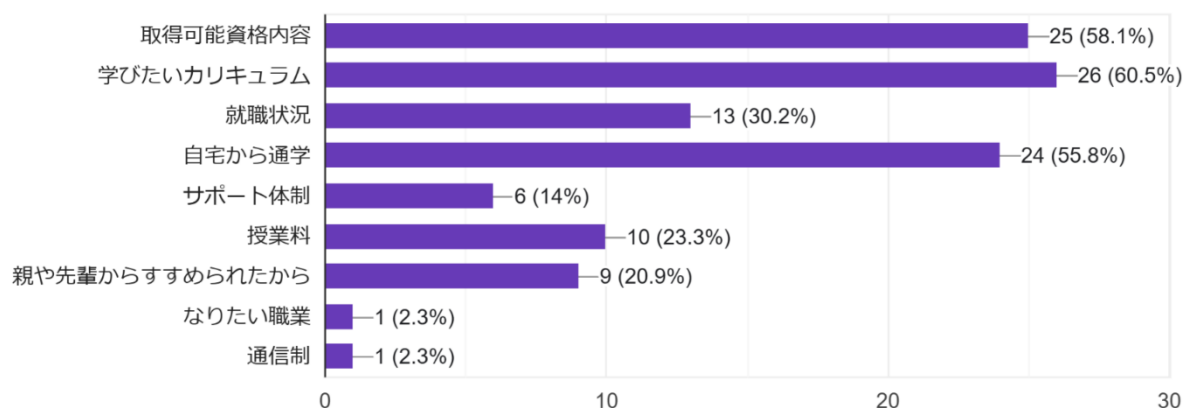
7割の生徒が、複数回、オープンキャンパスに参加しています。またオープンキャンパスへの参加が受験条件となっている学校もあります。

オープンキャンパスに参加するメリット

- 1 学校の雰囲気が自分に合っているかわかる
- 2 自分の学びたいことと合致しているかわかる
- 3 学校の設備が確認できる
- 4 交通の便や周囲環境を確認できる
- 5 在校生や先輩の声が聞ける
- 6 しっかり相談ができる（授業料のこと、入試のこと、入ってからの勉強）
- 7 体験授業が受けられる
- 8 オープンキャンパス参加を受験条件としている学校がある

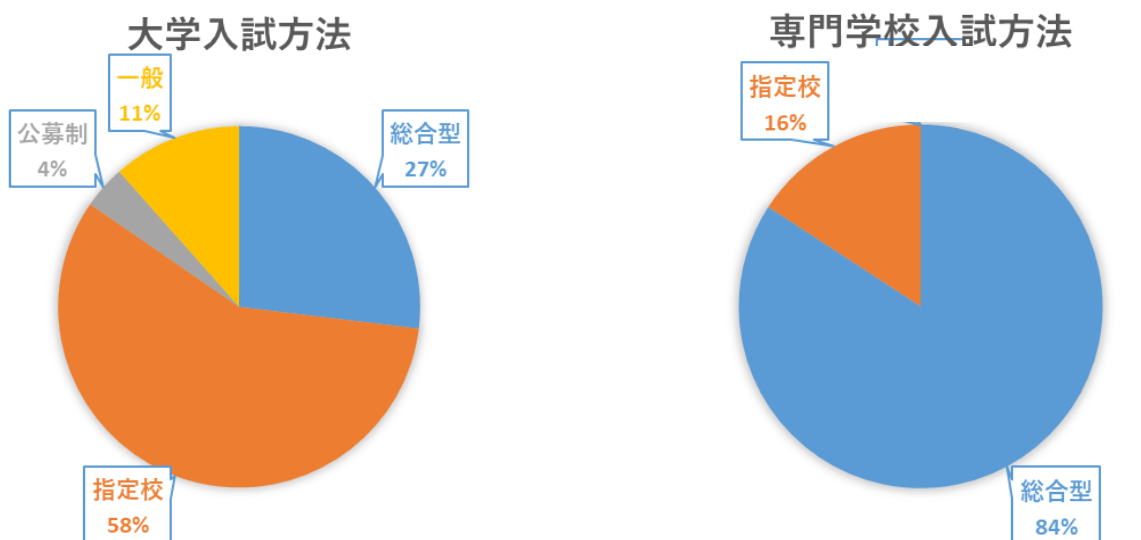
学校の決めて（上位3つ）

43 件の回答



学校の決め手として最も多いのが「学びたいカリキュラム（学習内容）」となっています。せっかく進学するなら、学びたいことがあるところに行きたいですね。2番目は「取得可能な資格内容」です。就職に向けて資格も必要になります。自宅からの通学が出来るかも大切な選択材料のようです。

入試方法

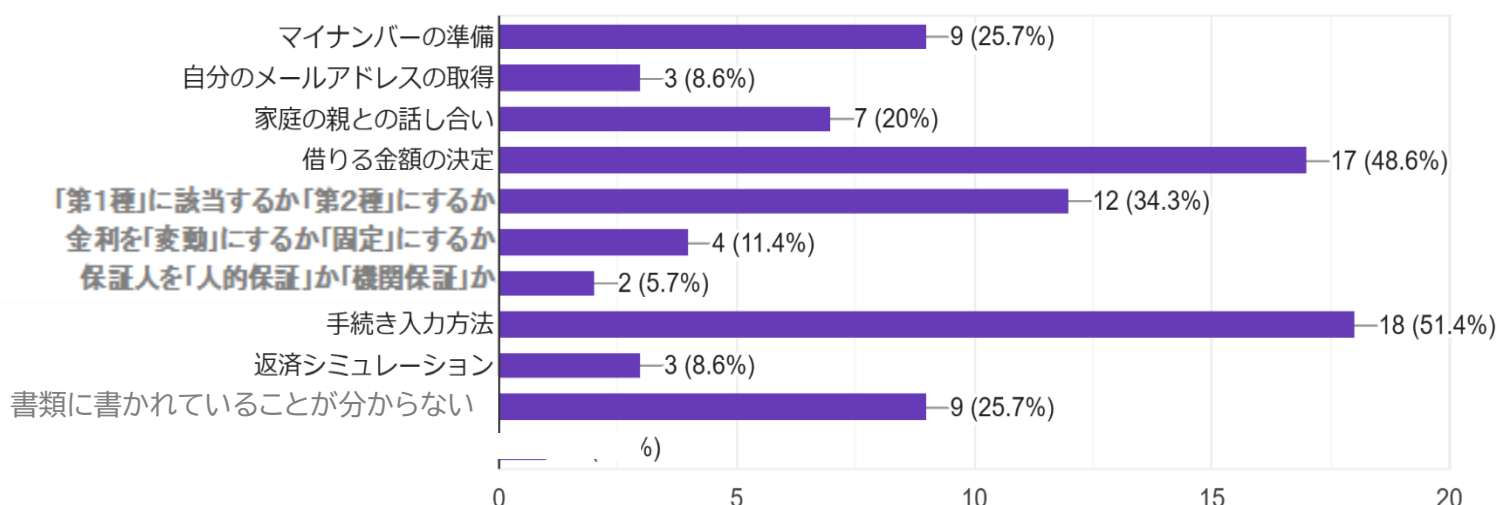


受験方法は、大学では「指定校推薦」、専門学校では「総合型選抜（AO）」が多いことがわかります。

推薦の場合、成績や欠席・遅刻・早退日数など、推薦基準を満たしている必要があります。自らが、推薦に値する人物（すぐれた人物としてすすめられる）かどうか、自己管理していく必要があります。

奨学金を予約した人に聞きます。 借りるために苦労したことを教えてください。

35 件の回答



進学者の約 80%の進学者が日本学生支援機構の予約奨学金を利用しています。

「苦労したこと」で最も多いのが、「手続き・入力方法」となっています。手続きは各自のスマートフォンなどで行っていきませんが、複数回行われる奨学金説明会で、しっかりと内容を確認していくことが必要です。

2番目は「借りる金額の決定」です。学費などをしっかりと調べ、保護者と進学資金について話し合いを行っていかねば、いくら借りるかは決まってきません。

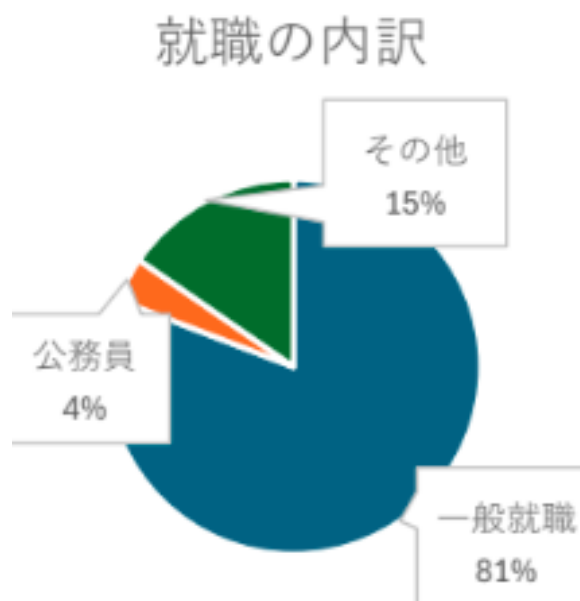
また、マイナンバーカードをまだ持っていない人は、早めに取得しておく必要があります。

日本学生支援機構の奨学金は入学金には使えませんので、ご家庭でお金の準備状況を確認しましょう

先輩からのアドバイス

- ・高校生活で頑張ったエピソードを作っておくとよいです。
- ・自分が志望する理由を具体的に深く伝えられるように想像の 2 倍準備しておく！
- ・練習の時には、前回注意されたことを全て直す意気込みで。だらだらする時間はない！！
- ・本を読んでおくこと、小論文の練習をしておくこと
- ・オープンキャンパスに何度も行き、顔と名前を覚えてもらうとよい
- ・進路について悩んだら、先生に相談する。いくつかの学校を比べる。早めに準備する。
- ・プレゼンテーション総合型選抜は、まとめや発表が得意な人にはお勧めです。準備は早めに！！

就 職

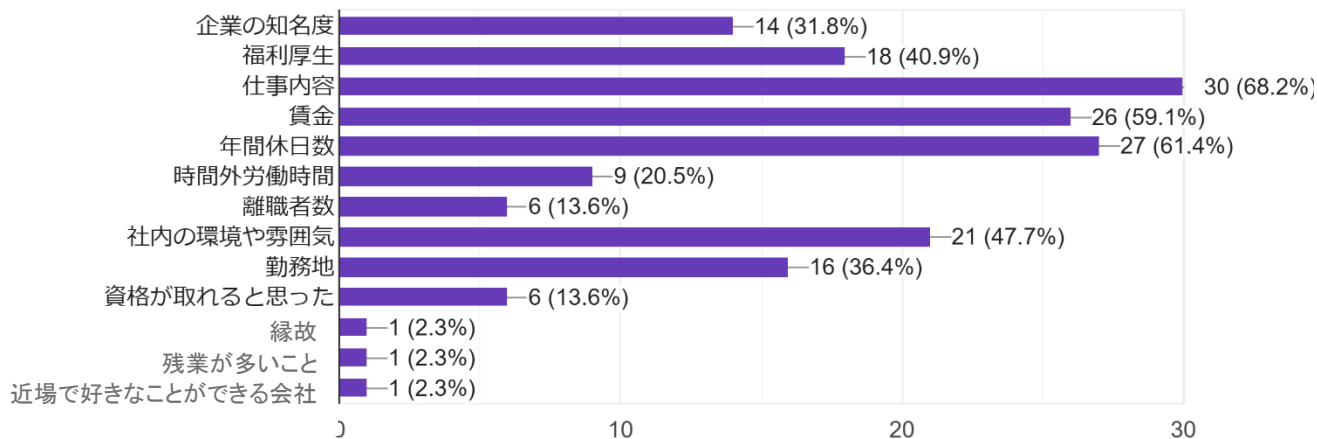


公務員は、自衛官候補生と一般曹候補生、警察官、その他は縁故など

就職先は、石狩管内など、自宅から通える企業への就職がほとんどです。

受験する企業を決めた理由（上位5つ）

44 件の回答



受験企業を決めたポイント

1 位 仕事内容 2 位 年間休日数 3 位 賃金 4 位 勤務地

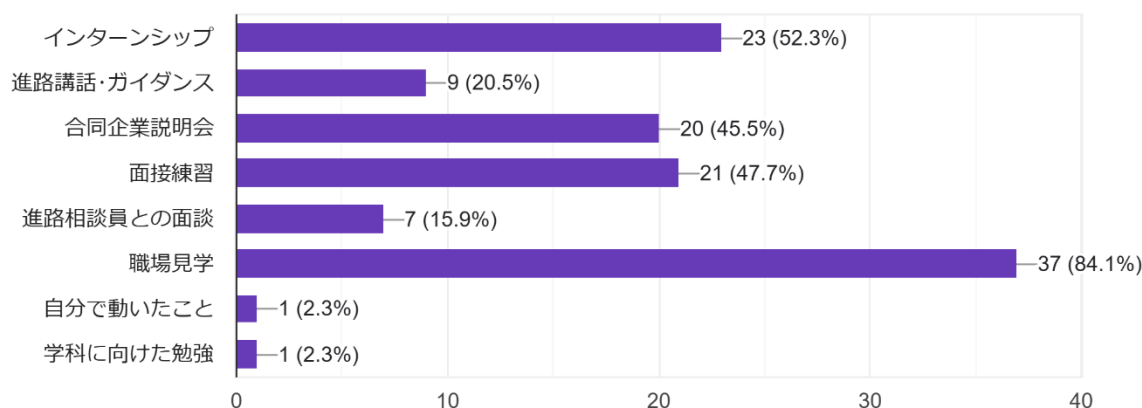
求人票には企業の重要な情報がたくさん載っています。実際に働くことをイメージしながら読みましょう。

自分のやりたいと自分ができに差がある場合があります。

自分の働いている姿をイメージできる就職先を見つけましょう。

就職先を受験するに当たって役に立ったこと（上位3つ）

44 件の回答



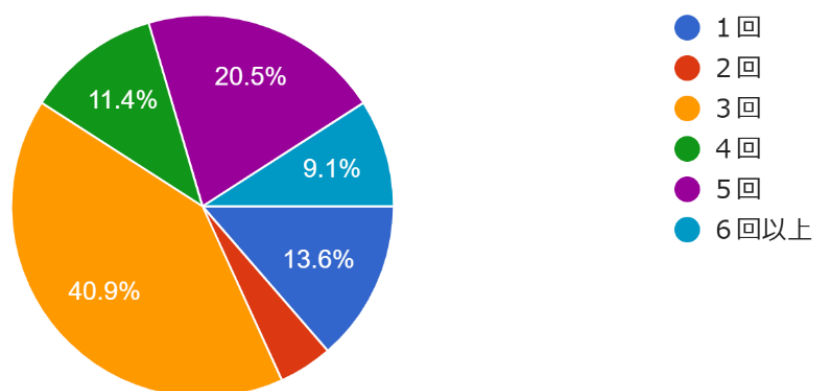
本校では、ミスマッチ（企業と求職者間の考え方のズレ）防止の観点より、就職試験の前に必ず職場見学に行ってもらいます。

2年生で実施するインターンシップは、就職後の見通しを持つことに役立ちます。

自分が働く姿をイメージして、自分に合った就職先を探しましょう。

進路相談員との面談は何回受けましたか

44 件の回答



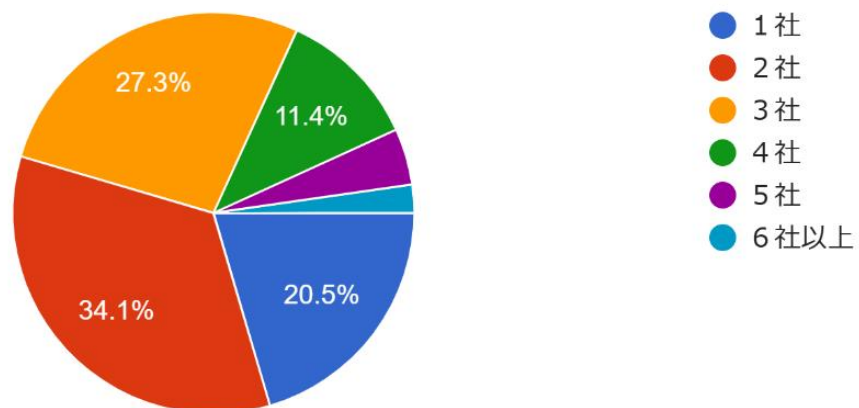
2年生の3月より、石狩教育局よりキャリアプランニングスーパーバイザー（進路相談員）に来ていただき、就職希望者全員と複数回面談をしてもらっています。

そこで、自分ができることを一緒に考えてもらい、進路実現に向けてのアドバイスをもらいます。

厳しい現実を知ることもあります。自分でどう解決するかが大切です。

企業への職場見学は何社行きましたか

44 件の回答

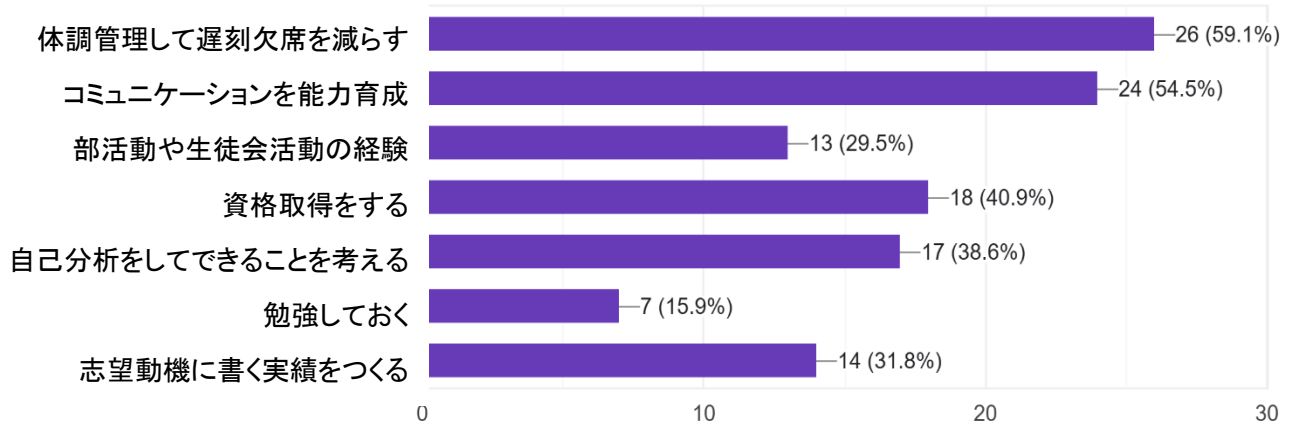


「百聞は一見にしかず」 受験前に全員が職場見学に行っており、複数社訪問した生徒は約80%になります。

高校3年生になる春休み期間中から、高卒求人情報 WEB サービスなどを使い求人票を調べ、興味のある職場に見学に行っていました。

就職試験を終えて、高校時代にやっておけば良かったこと（上位3つ）

44 件の回答



高校時代にやっておけば良かったこと

- 1位 体調管理、自己管理をして欠席・遅刻を減らす
- 2位 コミュニケーションをできるようになっておく
- 3位 資格取得をしておく
- 4位 自己分析をして、自分のできることを考える
- 5位 志望動機に書くことができる実績を作る

先輩たちがアンケートに答えているように、今からでもできること、やらなくてはいけないことはたくさんあります。選択肢を増やすためにも、先輩のアドバイスをしっかり聞いてください。

先輩からのアドバイス

- SPI（適性検査）の対策をしておく。
- 漢字を書けるように。割合がわかるように。
- ニュースを見て意見が言えるようにしておく。
- 職場見学には必ず行きましょう。見学の時には社員の方への質問をしましょう。
- 面接練習をたくさんしましょう。先生によって質問の仕方が違うから本番は落ち着いて答えられました。
- 面接は会話です。想定 の 2 倍は準備して！！
- 自分の長所と短所をわかっておく、仕事の選択にもつながる！